



このマニュアルについて

『Cisco Broadband Access Center for Cable アドミニストレータ ガイド』をご利用いただきありがとうございます。ここでは、このマニュアルの後続の章について概要を示し、このマニュアルで使用されているスタイルと表記法を説明します。



(注) このマニュアルは、P.xviii の「関連資料」に挙げられているマニュアルと併せてご利用ください。

この項では、次のトピックについて取り上げます。

- 対象読者 (P.xv)
- マニュアルの構成 (P.xvi)
- 表記法 (P.xvii)
- 関連資料 (P.xviii)
- 技術情報の入手方法 (P.xix)
- シスコ製品のセキュリティの概要 (P.xxi)
- テクニカルサポート (P.xxii)
- その他の資料および情報の入手方法 (P.xxiv)

対象読者

『Cisco Broadband Access Center for Cable アドミニストレータ ガイド』は、ブロードバンドアクセスにおいて大規模なプロビジョニングを自動化するシステム管理者を対象としています。ネットワーク管理者は、次の項目について熟知している必要があります。

- 基本的なネットワークの概念および専門用語
- ネットワーク管理
- ケーブル ネットワーク

マニュアルの構成

このマニュアルでは、Broadband Access Center for Cable (BACC) の管理方法とメンテナンス方法について説明します。

表 1 各章の概要

第 1 章「Broadband Access Center for Cable の概要」	BACC の機能と特長、および BACC アーキテクチャの詳細を説明します。
第 2 章「Broadband Access Center for Cable システム アーキテクチャ」	Broadband Access Center for Cable リリースに実装されているシステム アーキテクチャについて説明します。
第 3 章「設定のワークフローとチェックリスト」	BACC を設定する際のチェックリストを提供します。
第 4 章「DOCSIS 設定」	BACC DOCSIS の配備を運用に移すためにチェックまたは設定する必要のある機能、および使用可能なツールについて説明します。
第 5 章「PacketCable 音声設定」	PacketCable 音声を配備してサービスを提供するために必要となる、すべての作業について説明します。
第 6 章「CableHome の設定」	ノンセキュア (DHCP) なバージョンの CableHome テクノロジーについて、適切な CableHome 配備を実現するために必要となる作業について説明します。
第 7 章「データベース管理」	RDU データベースの管理とメンテナンスに関する情報について説明します。他のデータベースと同様に、管理者がデータベースのバックアップ手順と復元手順を理解し、熟知していることが必要です。
第 8 章「管理者のユーザ インターフェイスについて」	BACC へのアクセス方法と、各種のユーザ インターフェイスコンポーネントについて説明します。
第 9 章「Broadband Access Center for Cable 管理者のユーザ インターフェイスの使用方法」	デバイス情報の検索、表示などの管理アクティビティについて説明します。
第 10 章「Broadband Access Center for Cable の設定」	BACC 管理アプリケーションを使用して実行される設定アクティビティについて説明します。
第 11 章「サンプルユーザ インターフェイスの設定および使用方法」	サンプル ワークフロー ユーザ インターフェイスの概念、使用方法、およびアプリケーションについて説明します。
第 12 章「Broadband Access Center for Cable がサポートするツールと高度な概念」	BACC の設定、メンテナンス、インストールの効率化、配備、使用に役立つツールについて説明します。
付録 A「アラートとエラー メッセージ」	すべての BACC アラート メッセージを挙げ、それぞれについて説明します。
付録 B「PacketCable DHCP オプションと BACC プロパティのマッピング」	PacketCable プロビジョニングで使用される、BACC プロパティと PacketCable DHCP オプションのマッピングを挙げます。
付録 C「Broadband Access Center for Cable のアプリケーションプログラミングインターフェイスの使用例」	プロビジョニング API の最も一般的な使用例を挙げます。この使用例には、サービス プロバイダーの一般的なワークフローをモデル化するときに使用できる擬似コード セグメントなどがあります。
Glossary	このマニュアルで使用されている用語と、説明されている技術に一般的に使用される用語を定義します。

表記法

このマニュアルは、次の表記法を使用しています。

項目	表記法
コマンドおよびキーワード	太字
ユーザが値を指定する変数	イタリック体
セッション情報およびシステム情報の表示出力	screen フォント
ユーザが入力する情報	太字の <code>screen</code> フォント
ユーザが入力する変数	イタリック体の <code>screen</code> フォント
メニュー項目およびボタン名	太字
本文中のメニュー項目の選択	Option > Network Preferences
表中のメニュー項目の選択	Option > Network Preferences



注意

「注釈」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参考資料などを紹介しています。



注意

「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。

関連資料



(注)

初版発行後、印刷物または電子マニュアルのアップデートを行う場合があります。マニュアルのアップデートについては、Cisco.com で確認してください。

BACC 2.7 には次のマニュアルがあります。

- *Release Notes for Cisco Broadband Access for Cable 2.7*
- *Cisco Broadband Access for Cable Installation Guide*
- *Cisco Broadband Access for Cable Administrator's Guide*
- *Cisco Broadband Access for Cable CLI Reference Guide*

DPE-590 をサポートする場合は、次のマニュアルを参照してください。

- *Device Provisioning Engine 590 Recovery CD-ROM Release Notes*
- *Cisco Content Engine 500 Series Hardware Installation Guide*

DPE-2115 をサポートする場合は、次のマニュアルを参照してください。

- *Device Provisioning Engine 2115 Recovery CD-ROM Release Notes*
- *Installation and Setup Guide for the Cisco 1102 VLAN Policy Server*



注意

このマニュアルは、ポートおよびコネクタの識別と、ハードウェアのインストールにのみ使用してください。このマニュアルにある設定手順は、絶対に行わないでください。

- *Cisco Network Registrar User's Guide*
- *Cisco Network Registrar CLI Reference*

技術情報の入手方法

シスコの製品マニュアルやその他の資料は、Cisco.com でご利用いただけます。また、テクニカルサポートおよびその他のリソースを、さまざまな方法で入手することができます。ここでは、シスコ製品に関する技術情報を入手する方法について説明します。

Cisco.com

次の URL から、シスコ製品の最新資料を入手することができます。

<http://www.cisco.com/techsupport>

シスコの Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com>

シスコの Web サイトの各国語版には、次の URL からアクセスしてください。

http://www.cisco.com/public/countries_languages.shtml

シスコ製品の最新資料の日本語版は、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/jp>

Product Documentation DVD (英語版)

シスコ製品のマニュアルおよびその他の資料は、製品に付属の Product Documentation DVD パッケージでご利用いただけます。Product Documentation DVD は定期的に更新されるので、印刷資料よりも新しい情報が得られます。

Product Documentation DVD は、技術情報を包含する製品マニュアルをポータブルなメディアに格納した、包括的なライブラリです。この DVD を使用することにより、シスコ製の各ハードウェアやソフトウェアのインストール、コンフィギュレーション、およびコマンドに関する複数のバージョンのマニュアルにアクセスし、技術情報を HTML で参照できます。また、この DVD を使用すると、シスコの Web サイトで参照できるのと同じマニュアルに、インターネットに接続せずにアクセスできます。一部の製品については、PDF 版のマニュアルもご利用いただけます。

Product Documentation DVD は、1 回単位で入手することも、または定期購読することもできます。Cisco.com 登録ユーザ (Cisco Direct Customers) の場合、Ordering ツールまたは Cisco Marketplace から Product Documentation DVD (Product Number DOC-DOCDVD=) を発注できます。

Cisco Ordering ツール :

<http://www.cisco.com/en/US/partner/ordering/>

Cisco Marketplace :

<http://www.cisco.com/go/marketplace/>

マニュアルの発注方法（英語版）

2005年6月30日以降、Cisco.com登録ユーザの場合、Cisco MarketplaceのProduct Documentation StoreからCisco製品の英文マニュアルを発注できるようになっています。次のURLにアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/go/marketplace/>

Orderingツールを使用したマニュアル発注も引き続きご利用いただけます。

- Cisco.com (Cisco Direct Customers) に登録されている場合、Orderingツールから英文マニュアルを発注できます。次のURLにアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/en/US/partner/ordering/>

- Orderingツールを使用した英文マニュアル発注の手順については、次のURLを参照してください。

http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/es_inpck/pdi.htm

- Cisco.comに登録されていない場合、製品を購入された代理店へお問い合わせください。

シスコシステムズマニュアルセンター

シスコシステムズマニュアルセンターでは、Cisco製品の日本語マニュアルの最新版をPDF形式で公開しています。また、日本語マニュアル、および日本語マニュアルCD-ROMもオンラインで発注可能です。ご希望の方は、次のURLにアクセスしてください。

<http://www2.hipri.com/cisco/>

また、シスコシステムズマニュアルセンターでは、日本語マニュアル中の誤記、誤植に関するコメントをお受けしています。次のURLの「製品マニュアル内容不良報告」をクリックすると、コメント入力画面が表示されます。

<http://www2.hipri.com/cisco/>

なお、技術内容に関するお問い合わせは、このWebサイトではお受けできませんので、製品を購入された各代理店へお問い合わせください。

シスコ製品のセキュリティの概要

シスコでは、オンラインの Security Vulnerability Policy ポータル（英文のみ）を無料で提供しています。URL は次のとおりです。

http://www.cisco.com/en/US/products/products_security_vulnerability_policy.html

このサイトは、次の目的に利用できます。

- シスコ製品のセキュリティ脆弱性を報告する。
- シスコ製品に伴うセキュリティ事象についてサポートを受ける。
- シスコからセキュリティ情報を受け取るための登録をする。

シスコ製品に関するセキュリティ勧告および注意事項の最新のリストには、次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/go/psirt>

勧告および注意事項がアップデートされた時点でリアルタイムに確認する場合は、次の URL から Product Security Incident Response Team Really Simple Syndication (PSIRT RSS) フィードにアクセスしてください。

http://www.cisco.com/en/US/products/products_psirt_rss_feed.html

シスコ製品のセキュリティ問題の報告

シスコでは、セキュアな製品を提供すべく全力を尽くしています。製品のリリース前には内部でテストを行い、すべての脆弱性を早急に修正するよう努力しています。万一、シスコ製品に脆弱性が見つかった場合は、PSIRT にご連絡ください。

- 緊急の場合 : security-alert@cisco.com (英語のみ)

緊急とは、システムがアクティブな攻撃を受けている場合、または至急の対応を要する重大なセキュリティ上の脆弱性が報告されている場合を指します。これに該当しない場合はすべて、緊急でないと見なされます。

- 緊急でない場合 : psirt@cisco.com (英語のみ)

緊急の場合は、電話で PSIRT に連絡することもできます。

- 1 877 228-7302 (英語のみ)
- 1 408 525-6532 (英語のみ)



シスコに機密情報をお送りいただく際には、PGP (Pretty Good Privacy) または互換製品を使用して、暗号化することをお勧めします。PSIRT は、PGP バージョン 2.x から 8.x と互換性のある暗号化情報に対応しています。

無効になった、または有効期限が切れた暗号鍵は、絶対に使用しないでください。PSIRT に連絡する際に使用する正しい公開鍵には、Security Vulnerability Policy ページの Contact Summary セクションからリンクできます。次の URL にアクセスしてください。

http://www.cisco.com/en/US/products/products_security_vulnerability_policy.html

このページ上のリンクからは、現在使用されている最新の PGP 鍵の ID にアクセスできます。

テクニカル サポート

Cisco Technical Support では、24 時間テクニカル サポートを提供しています。Cisco.com の Cisco Technical Support & Documentation Web サイトでは、多数のサポート リソースをオンラインで提供しています。また、シスコと正式なサービス契約を交わしているお客様には、Cisco Technical Assistance Center (TAC) のエンジニアが電話でのサポートにも対応します。シスコと正式なサービス契約を交わしていない場合は、代理店にお問い合わせください。

Cisco Technical Support & Documentation Web サイト

Cisco Technical Support & Documentation Web サイトでは、シスコ製品やシスコの技術に関するトラブルシューティングにお役立ていただけるように、オンラインでマニュアルやツールを提供しています。この Web サイトは、24 時間、いつでも利用可能です。URL は次のとおりです。

<http://www.cisco.com/techsupport>

Cisco Technical Support & Documentation Web サイトのツールにアクセスするには、Cisco.com のユーザ ID とパスワードが必要です。サービス契約が有効で、ユーザ ID またはパスワードを取得していない場合は、次の URL にアクセスして登録手続きを行ってください。

<http://tools.cisco.com/RPF/register/register.do>



(注)

Web または電話でサービス リクエストを発行する前に、Cisco Product Identification (CPI) ツールを使用して製品のシリアル番号を確認してください。CPI ツールには、Cisco Technical Support & Documentation Web サイトから、Documentation & Tools の下の **Tools & Resources** リンクをクリックするとアクセスできます。アルファベット順の索引ドロップダウン リストから **Cisco Product Identification Tool** を選択するか、Alerts & RMAs の下の **Cisco Product Identification Tool** リンクをクリックします。CPI ツールには、3 つの検索オプションがあります。製品 ID またはモデル名による検索、ツリー表示による検索、**show** コマンド出力のコピー アンド ペーストによる特定製品の検索です。検索結果では、製品が図示され、シリアル番号ラベルの位置が強調表示されます。ご使用の製品でシリアル番号ラベルを確認し、その情報を記録してからサービス コールをかけてください。

Japan TAC Web サイト

Japan TAC Web サイトでは、利用頻度の高い TAC Web サイト (<http://www.cisco.com/tac>) のドキュメントを日本語で提供しています。Japan TAC Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/jp/go/tac>

サポート契約を結んでいない方は、「ゲスト」としてご登録いただくだけで、Japan TAC Web サイトのドキュメントにアクセスできます。Japan TAC Web サイトにアクセスするには、Cisco.com のログイン ID とパスワードが必要です。ログイン ID とパスワードを取得していない場合は、次の URL にアクセスして登録手続きを行ってください。

<http://www.cisco.com/jp/register>

サービス リクエストの発行

オンラインの TAC Service Request Tool を使用すると、S3 と S4 のサービス リクエストを短時間でオープンできます (S3 : ネットワークに軽微な障害が発生した、S4 : 製品情報が必要である)。状況を入力すると、その状況を解決するための推奨手段が検索されます。これらの推奨手段で問題を解決できない場合は、シスコのエンジニアが対応します。TAC Service Request Tool には、次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/techsupport/servicerequest>

S1 または S2 のサービス リクエストの場合、またはインターネットにアクセスできない場合は、Cisco TAC に電話でお問い合わせください (S1 : ネットワークがダウンした、S2 : ネットワークの機能が著しく低下した)。S1 および S2 のサービス リクエストには、シスコのエンジニアがすぐに割り当たられ、業務を円滑に継続できるようサポートします。

Cisco TAC の連絡先については、次の URL を参照してください。

<http://www.cisco.com/techsupport/contacts>

サービス リクエストのシビラティの定義

シスコでは、報告されるサービス リクエストを標準化するために、シビラティを定義しています。

シビラティ 1 (S1) : ネットワークが「ダウン」した状態か、業務に致命的な損害が発生した場合。お客様およびシスコが、24 時間体制でこの問題を解決する必要があると判断した場合。

シビラティ 2 (S2) : 既存のネットワーク動作が著しく低下したか、シスコ製品が十分に機能しないため、業務に重大な影響を及ぼした場合。お客様およびシスコが、通常の業務中の全時間を費やして、この問題を解決する必要があると判断した場合。

シビラティ 3 (S3) : ネットワークの動作パフォーマンスが低下しているが、ほとんどの業務運用は継続できる場合。お客様およびシスコが、業務時間中にサービスを十分なレベルにまで復旧させ有必要があると判断した場合。

シビラティ 4 (S4) : シスコ製品の機能、インストレーション、コンフィギュレーションについて、情報または支援が必要な場合。業務の運用には、ほとんど影響がありません。

その他の資料および情報の入手方法

シスコの製品、テクノロジー、およびネットワーク ソリューションに関する情報について、さまざまな資料をオンラインおよび印刷物で入手できます。

- Cisco Marketplace では、シスコの書籍やリファレンス ガイド、マニュアル、ロゴ製品を数多く提供しています。購入を希望される場合は、次の URL にアクセスしてください。
<http://www.cisco.com/go/marketplace/>
- Cisco Press では、ネットワーク全般、トレーニング、および認定資格に関する出版物を幅広く発行しています。これらの出版物は、初級者にも上級者にも役立ちます。Cisco Press の最新の出版情報などについては、次の URL からアクセスしてください。
<http://www.ciscopress.com>
- 『Packet』はシスコシステムズが発行する技術者向けの雑誌で、インターネットやネットワークへの投資を最大限に活用するために役立ちます。本誌は季刊誌として発行され、業界の最先端トレンド、最新テクノロジー、シスコ製品やソリューション情報が記載されています。また、ネットワーク構成およびトラブルシューティングに関するヒント、コンフィギュレーション例、カスタマーケース スタディ、認定情報とトレーニング情報、および充実したオンラインサービスへのリンクの内容が含まれます。『Packet』には、次の URL からアクセスしてください。
<http://www.cisco.com/packet>

日本語版『Packet』は、米国版『Packet』と日本版のオリジナル記事で構成されています。日本語版『Packet』には、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/japanese/warp/public/3/jp/news/packet/>

- 『iQ Magazine』はシスコシステムズの季刊誌で、成長企業が収益を上げ、業務を効率化し、サービスを拡大するためには技術をどのように利用したらよいかを学べるように構成されています。本誌では、実例とビジネス戦略を挙げて、成長企業が直面する問題とそれを解決するための技術を紹介し、読者が技術への投資に関して適切な決定を下せるよう配慮しています。『iQ Magazine』には、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/go/iqmagazine>

デジタル版には、次の URL からアクセスできます。

<http://ciscoiq.texterity.com/ciscoiq/sample/>

- 『Internet Protocol Journal』は、インターネットおよびインターネットの設計、開発、運用を担当するエンジニア向けに、シスコが発行する季刊誌です。『Internet Protocol Journal』には、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/ipj>

- シスコシステムズが提供するネットワーキング製品、および各種のカスタマー サポート サービスは、次の URL から入手できます。

<http://www.cisco.com/en/US/products/index.html>

- Networking Professionals Connection は対話形式の Web サイトです。このサイトでは、ネットワーキング製品やテクノロジーに関する質問、提案、および情報をネットワーキング担当者がシスコの専門家や他のネットワーキング担当者と共有できます。次の URL にアクセスしてディスカッションに参加してください。

<http://www.cisco.com/discuss/networking>

- シスコは、国際的なレベルのネットワーク関連トレーニングを実施しています。最新情報については、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/en/US/learning/index.html>